

イベント情報

2021年をパラスポーツの年にしよう!
パラスポーツの理解を深めた次は、イベントに参加してみませんか!?

パラスポーツ オンラインイベント

2021年2月21日(日)開催予定!
詳細は、右記QRコードで
町田市ホームページに
アクセスし、ご確認ください。



東京2020パラリンピック競技大会 コミュニティライブサイト

in 町田市立総合体育館

[日程] 2021年9月上旬
[会場] 町田市立総合体育館(メインアリーナ)
[内容] 競技中継・パラスポーツ体験 など

※上記イベントは、やむを得ない事情によって、変更・中止になる場合がございます。

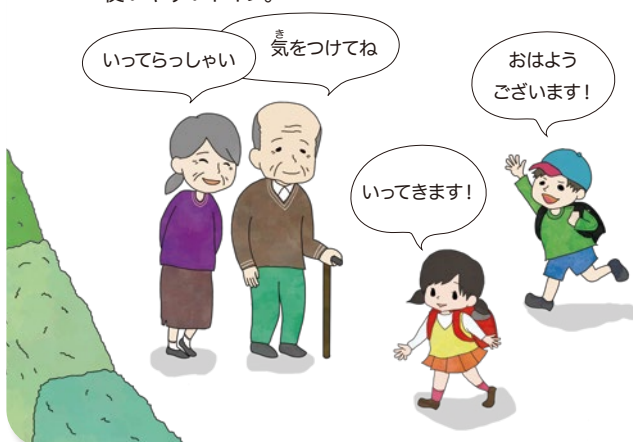
広げていきたい、心のバリアフリー

多様な人が生活する、社会で暮らしていくうえで障壁をなくし、あらゆる立場の人が安心して暮らせる。一人ひとりの思いやり「心のバリアフリー」について、考えてみませんか。

どんなときが大変?

いろいろな人が住むまち。道が歩きにくかったり、駅にエレベーターがなかったり、公共トイレや、みんなのトイレ(※)の場所がわからなかったり…。障がい者や高齢者がまちへ出かけるのは、まだまだ大変なことも。また、困っている人を見かけても、解決できるのかな? という不安がよぎる人もいるかもしれません。みんなが楽しんで暮らせる社会になるために、ちょっとした意識を変えてみませんか。

※車いす使用者、高齢者、乳幼児を連れての方など、みんなが使いやすいトイレ。



あいさつをしてみよう

ふだんから、「おはようございます」「こんにちは」のあいさつをしてみましょう。あいさつされると、ふっと心が軽くなる場合があります。家族、学校、会社ではもちろんご近所の方にあいさつすることで、「ひとと声かける」恥ずかしさやためらいも少し解消できるかもしれません。また、自分が困っているときにも声をかけやすくなります。

“ひとと声をかける”ほんの少しの勇気

困った様子の人を見かけたら「お手伝いしましょうか?」のひと声を。また、手助けが必要な人は目印として「ヘルプカード」をつけていることも。断られても大丈夫。共に支えあっている社会では、あなたを必要としている人は多くいるのです。



「心のバリアフリー」についての詳細はこちらをご覧ください。
私にもできる支えあうまちづくり
心のバリアフリー ハンドブック[改訂版]

